

2.6 ダム本体撤去の施工実績（第Ⅵ期）

2.6.1 工事概要

平成 29 年度に実施予定であった右岸非越流部の工事については、「第 3 章 第 1 節 1.2 ダム本体撤去計画の見直し」において記したように、「荒瀬ダム撤去フォローアップ専門委員会」での意見や地元からの記念碑等の要望を受け、熊本県として、荒瀬ダムの歴史や功績、撤去事業などを後世に伝えていくため、治水上の安全性を確認したうえで、「遺構」として残すこととした。

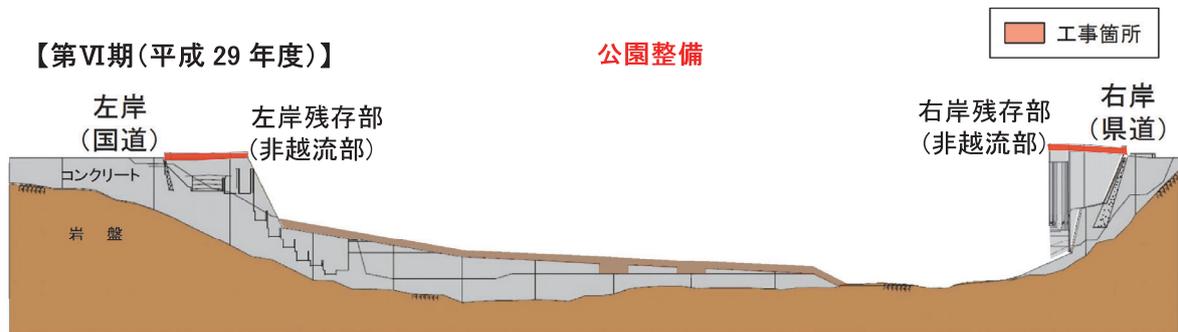
両岸の残存部により、荒瀬ダムが存在していたことをイメージしやすく、また、眺望スペースとして、両岸の残存部周辺を整備することとした。

なお、整備した公園施設の管理は、引き続き熊本県企業局で行う。

平成 29 年度に実施した工事は、以下のとおりである。

<非出水期>

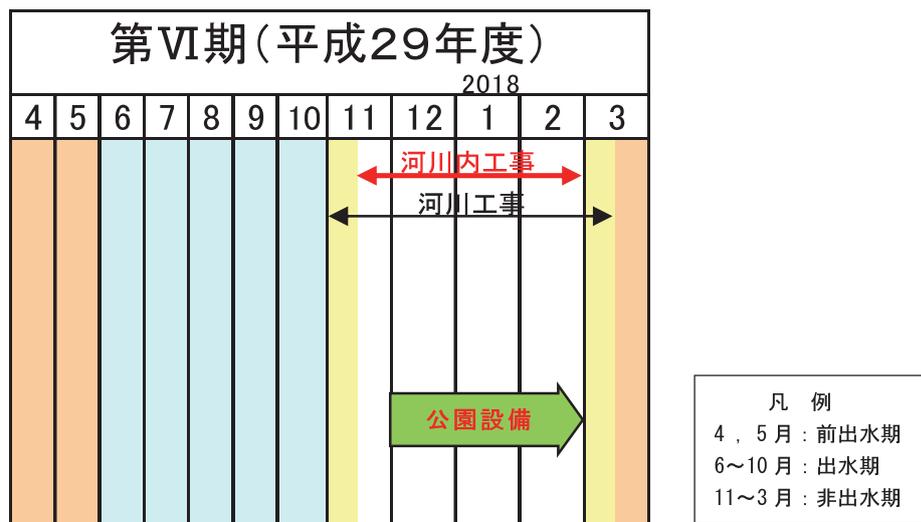
- ・左岸残存部及び慰霊碑周辺公園整備
- ・右岸残存部及び取水口跡公園整備



※ダム撤去の施工実績においては、各施工年度を「第〇期」と称している。

図・ 2.127 第Ⅵ期（平成 29 年度）の施工実績

実施工程表を図・ 2.128 に示す。



図・ 2.128 実施工程表（第Ⅵ期）

写真- 2.173 に上流から眺望したダムサイトの堤体撤去後（両岸残存部）の状況を示す。

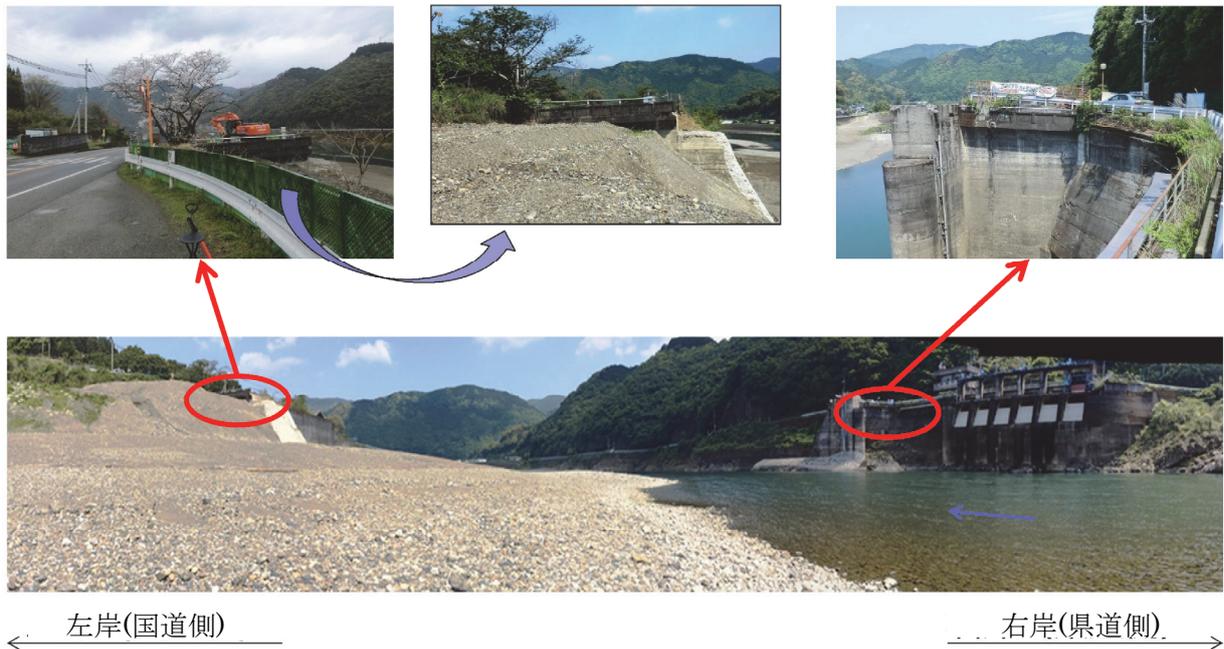


写真- 2.173 ダムサイトの堤体撤去後の状況（上流より眺望）

2.6.2 公園整備計画

両岸の残存部及び左岸の慰霊碑周辺や右岸の取水口跡地については、以下のような施設を配置し、人が立ち寄れるような眺望スペースとして、公園整備を行った。

- ・案内板等の設置
- ・既存のサクラや建設当時の高欄、親柱の保存
- ・駐車場の整備
- ・安全対策（防護柵等）

(1) 全体計画

全体計画図を図- 2.129 に示すが、以下の4つのゾーンを整備する計画とした。

<左岸部>

- ・左岸残存部
- ・慰霊碑周辺

<右岸部>

- ・右岸残存部
- ・右岸取水口跡地

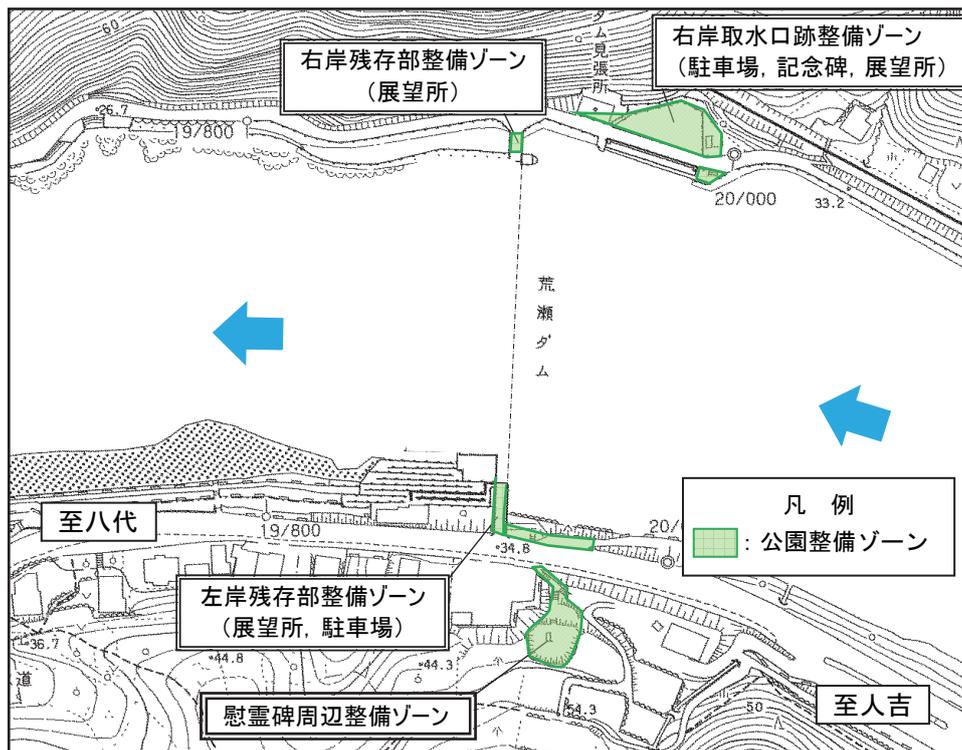


図- 2.129 全体計画図

(2) 左岸残存部

左岸残存部の整備内容は、以下のとおりである。

<安全対策>

- ・防護柵, ガードパイプ, ガードレール
- ・車止め (柱タイプ), 駐車スペース
- ・横断歩道移設 (残存部側ガードパイプ設置のため)

<案内施設>

- ・案内板 (斜め型), 説明板 (直立型)

<保存施設>

- ・サクラ
- ・高欄, 親柱

<土木工事>

- ・アスファルト舗装工, 盛土工
- ・植生工, 排水工

図- 2.130 に左岸残存部整備ゾーンの計画図を示す。

ここで、整備前の横断歩道の位置では、残存部側をガードパイプで締め切るため利用できないが、慰霊碑の階段前に移設することで、安全に慰霊碑周辺整備ゾーンへアクセスできる。

また河川占用範囲は、引き続き熊本県企業局にて管理する。

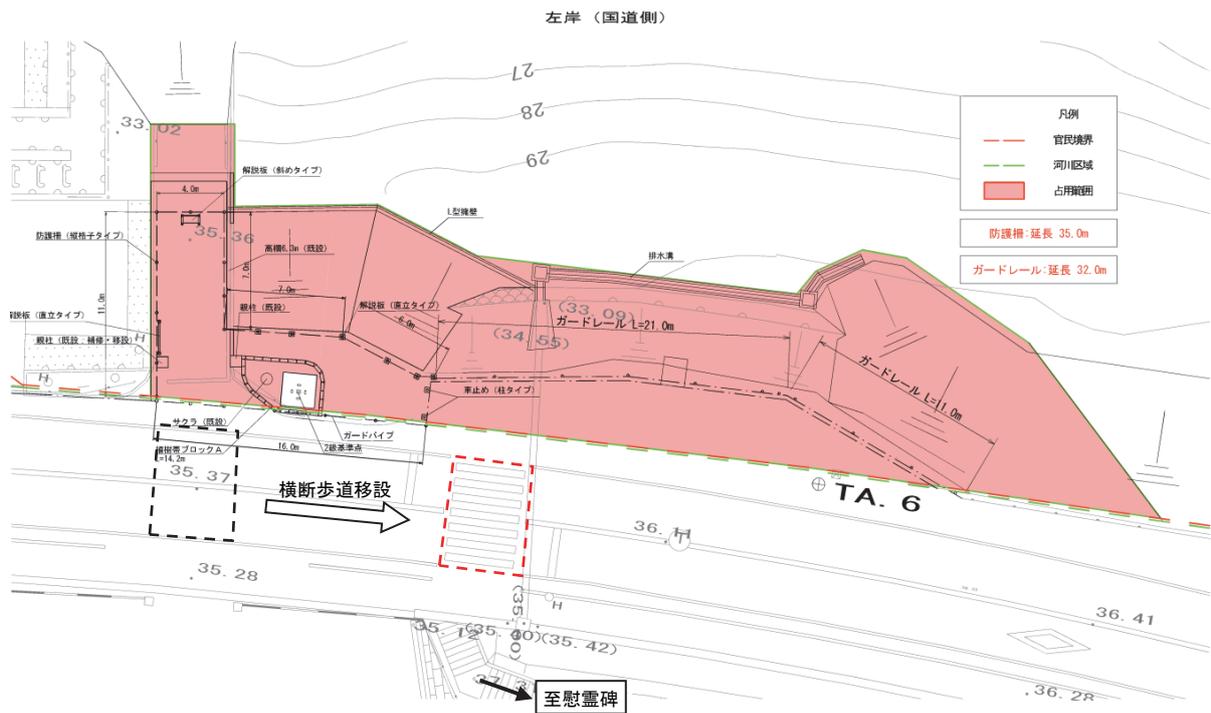


図- 2.130 左岸残存部整備ゾーン計画図

写真- 2.174 に保存対象施設の整備前の状況を示す。



(サクラ及び高欄)



(親柱 (上流側))



(親柱 (下流側: 補修・移設設置))

写真- 2.174 保存対象施設の整備前の状況

図- 2.131 には、左岸残存部整備イメージを示す。

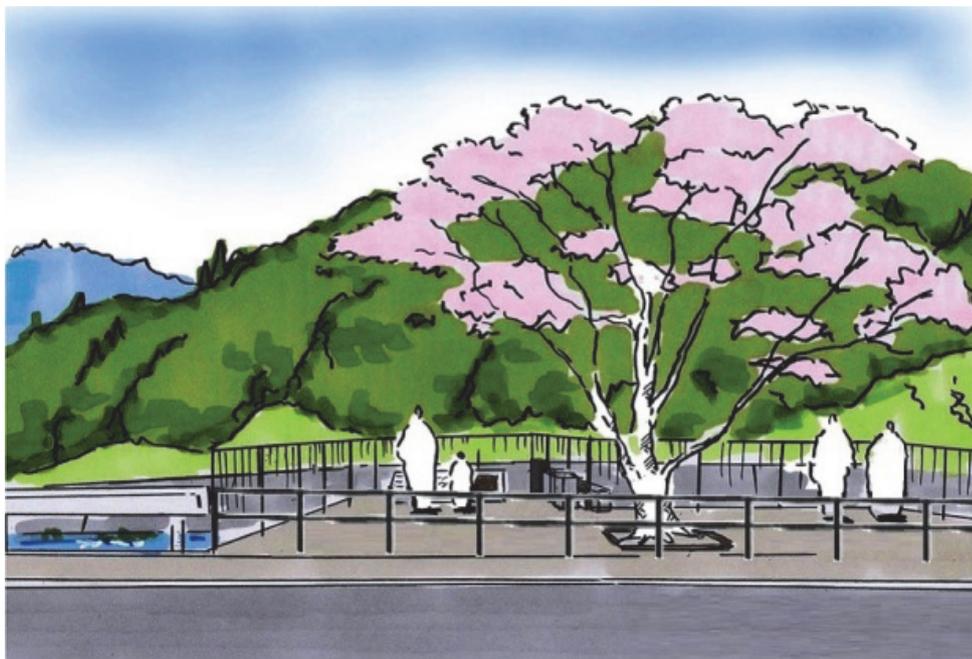


図- 2.131 左岸残存部の整備イメージ

(3) 慰霊碑周辺

慰霊碑周辺の整備内容は、以下のとおりである。

<安全対策>

- ・手摺り
- ・階段補修

<保存施設>

- ・慰霊碑
- ・既存の植栽木（サクラ、クスノキ 等）強剪定（眺望のため）

<環境対策>

- ・防草シート、張りコンクリート

<土木工事>

- ・コンクリート舗装工

また、写真- 2.175 に保存対象施設の整備前の状況を示す。



(慰霊碑)



(既存の植栽木)

写真- 2.175 保存対象施設の整備前の状況

図- 2.132 に慰霊碑周辺整備ゾーンの計画図を示す。

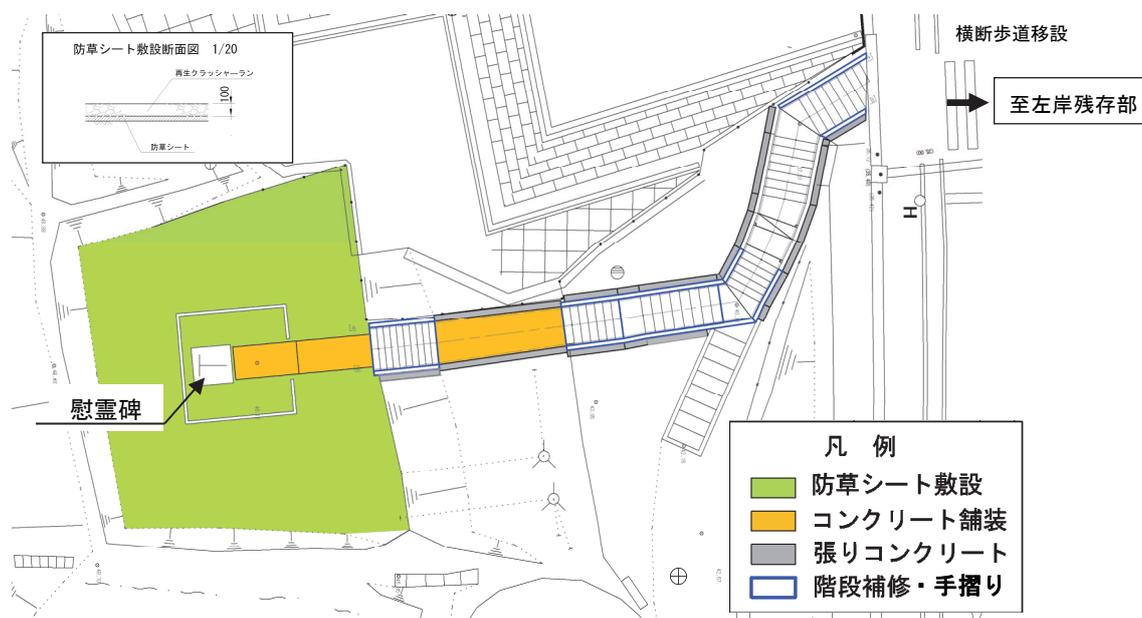


図- 2.132 慰霊碑周辺整備ゾーン計画図

(4) 右岸残存部

右岸残存部の整備内容は、以下のとおりである。

<安全対策>

- ・防護柵（忍び返し付）
- ・車止め（U字タイプ）

<案内施設>

- ・案内板（斜め型）

<保存施設>

- ・高欄，親柱

<土木工事>

- ・アスファルト舗装工

図- 2.133 に右岸残存部整備ゾーンの計画図を示す。

右岸残存部直下は水域であるため、防護柵は人が越えられない構造（忍び返し付）とした。

また、河川占用範囲（撤去範囲見直しにより存置した箇所）は、引き続き熊本県企業局にて管理する。

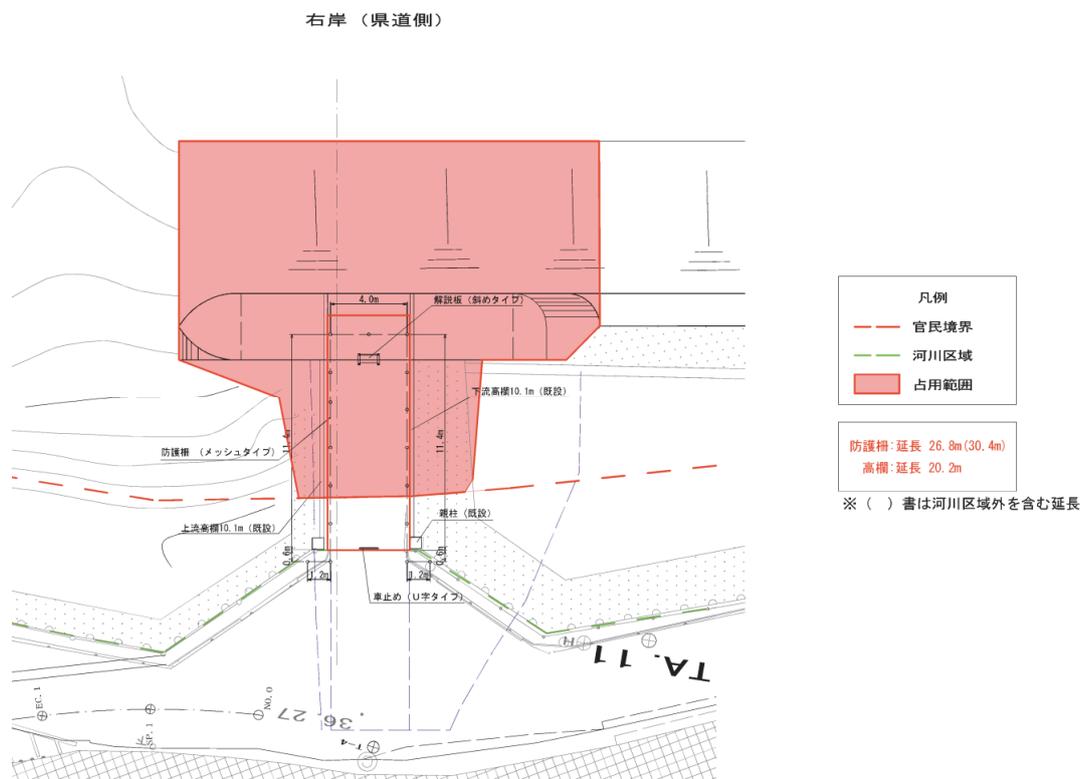


図- 2.133 右岸残存部整備ゾーン計画図

写真- 2.176 に保存対象施設の整備前の状況を示す。

ここで、高欄（コンクリート製）が保存対象であるが、上部のガードレールは、管理橋を補強、嵩上げた際の仮設構造物である。



(親柱 (上流側))



(親柱 (下流側))



(高欄)

写真- 2.176 保存対象施設の整備前の状況

図- 2.134 には、右岸残存部の整備イメージを示す。

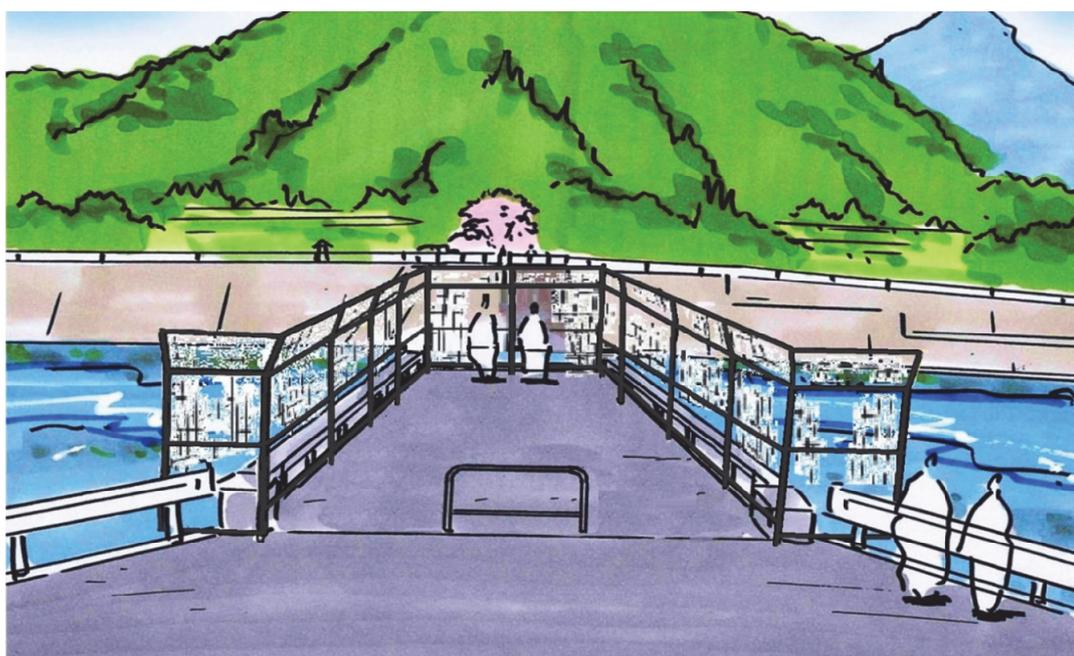


図- 2.134 右岸残存部の整備イメージ

(5) 右岸取水口跡

右岸取水口跡の整備内容は、以下のとおりである。

<安全対策>

- ・ 防護柵, ガードパイプ, 転落防止柵
- ・ 駐車スペース, 階段

<案内施設>

- ・ 説明版 (直立型)

<保存施設>

- ・ 藤本発電所建設記念碑

<環境対策>

- ・ 防草処理

<土木工事>

- ・ アスファルト舗装工

図- 2.135 に右岸取水口跡整備ゾーンの計画図を示す。

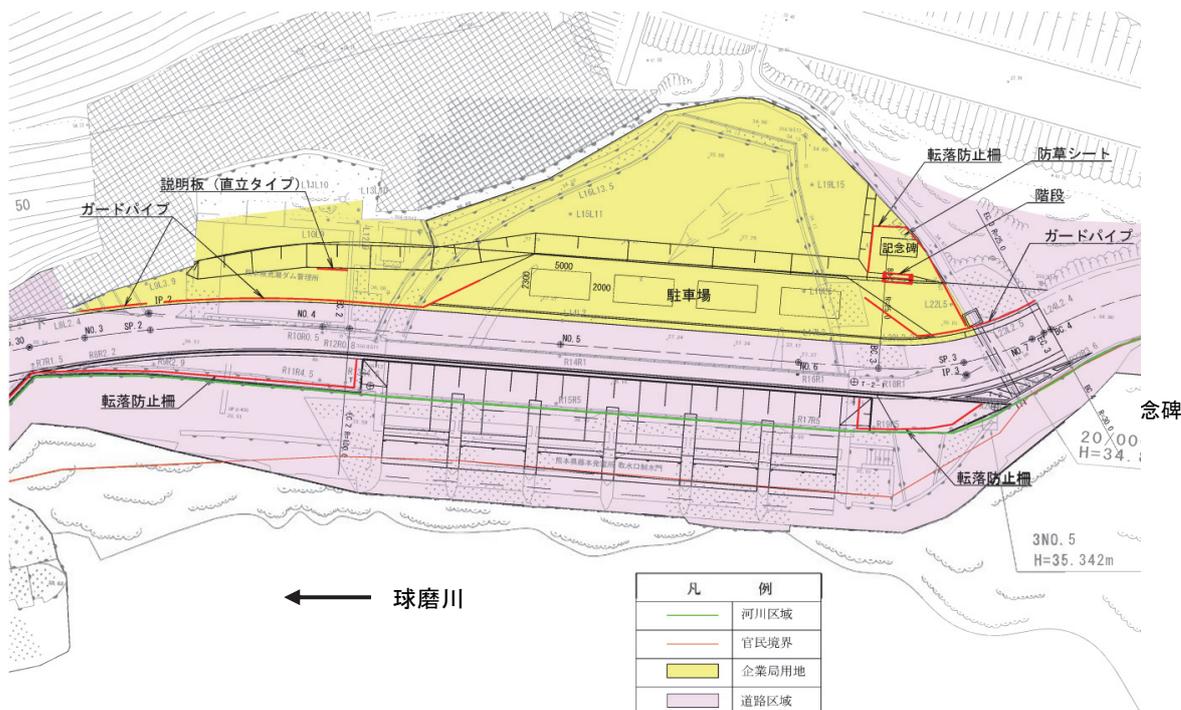


図- 2.135 右岸取水口跡整備ゾーン計画図

また、写真- 2.177 に保存施設の整備前の状況を示す。



写真- 2.177 保存対象施設 (建設記念碑) の整備前の状況

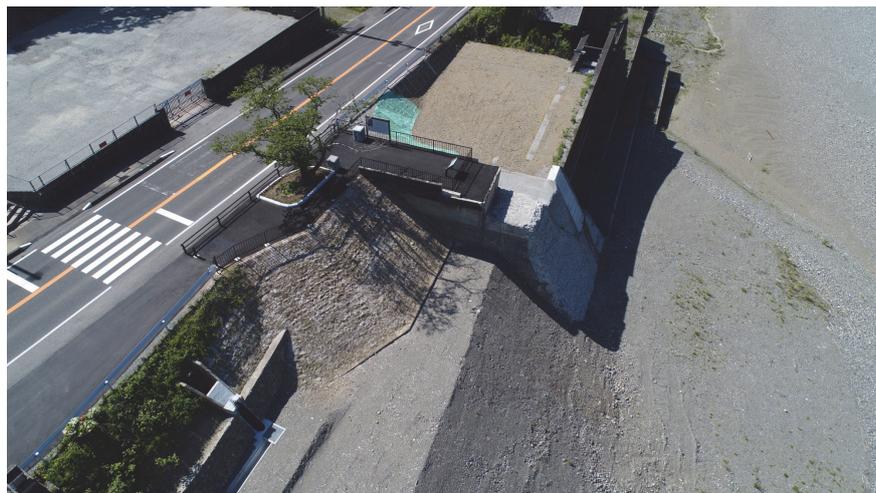
2.6.3 公園整備の施工実績

(1) 公園整備全景

写真- 2.178 に、公園整備全体の完成状況を示す。



(全景 (左岸より))



(左岸全景 (上流より))



(右岸全景 (上流より))

写真- 2.178 公園整備全体の完成状況

(2) 左岸残存部

写真- 2.179 に、左岸残存部の公園整備の完成状況を示す。



(全景 (右岸より))



(保存施設 (サクラ等) の状況)



(案内板, 説明板の設置状況)

写真- 2.179 左岸残存部公園整備の完成状況

(3) 慰霊碑周辺

写真- 2.180 に、慰霊碑周辺の公園整備の完成状況を示す。

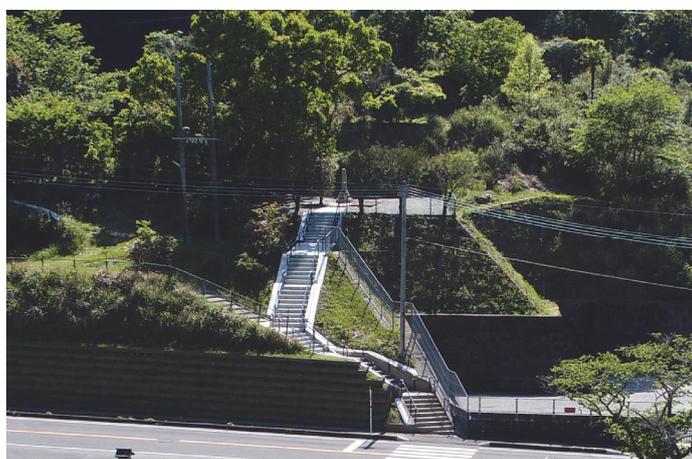


写真- 2.180 慰霊碑周辺公園整備の完成状況 (全景)

(4) 右岸残存部

写真- 2.181 に、右岸残存部の公園整備の完成状況を示す。



(全景 (下流より))



(保存施設 (高欄, 親柱) の状況)



(案内板の設置状況)

写真- 2.181 右岸残存部公園整備の完成状況

